

神林 祐奥

私は地震がり一年たつた今でも、まだ完全に地震のきょううふは忘れてはいません。地震がきて公園に行つて非なんしたことに、車の中で夜をすごしたこと。大人の人だつてこわかたと思ひます。

それから一週間たち、学校に行けるようになりました。私は、早く友達に会いたい。という気持ちでいっぱいでした。友達に会つたら、

「よか、たね。助か、たね。」と何度も言い合いました。しかし、所々にきれつが入り、とても危ないじょうたいになりました。もう、いやだと思つてもしかなかないのです。

でもある日、他の学校の人達から、「がんばって！」「地震に負けるな！」「なびと、応えんの手紙が届きました。それとマジックの一人達が来て、マジックをひろうしてくださいだ

さいました。いろんな人達から私達を応援  
してもらえ、あごく元気付けられました。私  
は「がんばろう」と思いました。今でもその  
人のあたたかさ、やさしさは忘れられません。